

東芝テックOB会だより

第39号

2024年3月1日

報告

第36回 東芝テックOB会・首都圏ファミリーウォーキング



《オリンピックスタジアム・東京体育館の周辺を歩く》

「東京2020大会」は困難を乗り越え世界中の人々にとっての「希望の灯あかり」となる大会となりました。

その思い出をたどると共に、桜満開の新宿御苑でお花見を楽しみました。

新宿御苑では混雑のため全員がそろって昼食をとれなかったのが残念でした。

〈ウォーキングコース〉

JR千駄ヶ谷駅（11：00出発）～東京体育館～国立競技場（オリンピックスタジアム）～日本オリンピックミュージアム～新宿御苑（昼食：庭園見学）～JR 新宿駅、解散



オリンピックスタジアムを背景に



日本オリンピックミュージアムのレプリカ聖火台横にて



東京体育館横オブジェ



新宿御苑の満開の桜の下で



日本オリンピックミュージアム



総武線千駄ヶ谷駅集合



スタジアムへ向かって



スタジアムの横



東京オリンピック大会
優勝者銘板を見る



ミュージアム横
五輪マークで



砲丸投げ等の
レプリカの展示品



レプリカの金銀銅のメダルを
かけ表彰台に上る



満開の桜



新宿御苑の桜の下で昼食
(数年ぶりの再開)

静岡事業所（大仁）見学

上杉 一芳

沼津支部は2020年2月に支部総会を開催して以降、新型コロナウイルス感染防止施策の1つに行動規制があり、活動を自粛してきました。しかし2023年5月8日（月）より、行動規制が緩和され、ウイズコロナへステージが移りました。

行動規制の緩和に伴い、3年振りに支部活動の再開を目指し、準備してきました。活動再開の第1弾として、東芝テック静岡事業所（大仁）見学会を計画しました。

東芝テック静岡事業所（大仁）見学会は2023年5月30日（火）14:00、参加者7名で伺いました。職場見学に先立ち研修室にて、総務関係者による会社PRビデオの視聴とレクチャーを受けました。

その後、職場見学に出向き担当者の丁寧な説明に耳を傾けました。

皆さん一様に驚いたのが、職場の変貌でした。多くの方が「大仁工場」を退職後、初めての「事業所」見学で、その仕事や職場の変化に驚愕していました。現役時代の「工場」は、人が行きかい、製品が流れ、機械の音が響き、動的で仕事が可視化できました。現在は、商品の価値がハードからソフトへ移り「工場」から「オフィス」に変わったと感じました。



土屋・静岡事業所長との意見交換会



意見交換会出席者の皆さん

職場見学後は、土屋静岡事業所長や職場責任者を交え、意見交換会の場を設けて頂きました。情報技術の革新が進むなかで、現況と今後の事業などの説明を伺い、絶えず変革に挑んでいる姿を拝見し、心強く思いました。予定時間を超過しての意見交換会は、OB各位の東芝テック愛を再確認する機会でもありました。

お忙しい所、時間を創って戴いた静岡事業所（大仁）の皆様にご心より感謝申し上げます。

支部拡大幹事会

支部の拡大幹事会は、事業所見学会後に研修室をお借りして開催予定でしたが、熱のこもった意見交換会で時間延長となり、急遽、会議は大仁駅前の懇親会場に移して行いました。

報告事項と主要議題は次の通りです。

- (1) **報告事項** ・支部会員と会員の近況報告
- (2) **議 題** ・次期支部長の選出と本部登録について ・訃報の手続きについて
・次回の事業所（三島）見学について ・支部総会の開催時期について
◇それぞれ審議の上、方向付けを含め確認しました。

懇親会

懇親会は会議終了後、会費制で3年振りに開催しました。久々の対面式の懇親会は、近況報告に始まり、現役時代の思い出話と話題に事欠かず、OB会員の絆を更に深めました。

三島函南支部

支部総会

大坂 規久

三島函南支部の支部総会は、2023年6月28日（水）に、3年ぶりとなる対面での開催にこぎつけ、27名の会員の参加を得て開催しました。

【第一部 総会】

藤田支部長の開催の挨拶に引き続き、来賓の静岡事業所・酒井室長から祝辞、東芝テックの現況と今後の取り組みなどについて、スライドを利用してご説明頂きました。

高田幹事の司会により、藤田支部長から、2022年度の支部活動報告・会計報告と、松永氏による監査報告が行われました。2023年度活動計画の議題も含めて一括審議されて、満場一致で承認されました。

2023年度の幹事が紹介されました。2008年の三島支部設立・翌年の函南統合当初から、16年の長きにわたり支部長としてご尽力された藤田氏に代わり、幹事の中から大坂氏が支部長の任を引き継ぐことが了承されました。



【第二部 講演】「高齢化社会を楽しく過ごすために」

前支部長の藤田氏書き溜めてきた人生教訓の中から、高齢化社会をホップ・ステップ・アップ

で楽しく過ごすためのヒントを、いくつか紹介していただきました。心に留めて、楽しい老後を過ごしましょう。

【第三部 懇親の集い】

3年ぶりに対面での懇親会を何とか開催したいとの強い思いで、小規模ながら懇親会を開催しました。初めて参加される方、久しぶりに参加される方、いつも参加してくれる方と色々ですが、顔を見て、会話することで、すぐに打ち解けて、和気あいあいと語り合いました。会員同士の絆が以前にも増して強く結ばれました。

コロナ禍の3年間、懇親会を含めた総会のあり方を模索してきました。従来の食堂を借りての、ビュッフェスタイルの開催は時期尚早と判断して、第5研修室を借りて、仕出し料理を銘々に用意して、軽い飲食の場を設けました。参加された方には大変喜んでいただけました。

秋のウォーキング 《富士宮まち歩き》

大坂 規久

三島函南支部では、2023年11月15日（水）に18名が参加して、秋のウォーキング〔富士宮まち歩き〕を実施しました。曇り空ながら、富士山は一日中顔を見せていて、秋らしい富士宮のまち歩きを楽しみました。

三島駅から2回の乗り継ぎで、富士宮駅に到着。電車で富士宮まで来たことが無い人もいて、旅行気分になったようです。電車は混んでいたけれども、何とか座ることができ、近況確認などの会話が弾みました。

富士宮駅南口の広場で、軽くウォーミングアップしてから、最初の目的地の世界遺産センターに向かいました。団体予約をしてあったので、映像シアターで上空から見る富士山の動画を見てから、らせん上のスロープをゆっくりと富士山の疑似登山します。5階までの全長は200mほどなので、若めの参加者にとっては苦にならないようでした。

屋上展望台からの富士山は、三島から見る姿とは異なる魅力がありました。遺産センターの係員にお願いして、記念撮影をしてもらいました。



浅間神社前のお宮横丁で、ちょうど昼食タイム。B級グルメ・グランプリの富士宮やきそばなどを食べて、早めの休憩をしました。中には、給油（飲酒）した人もいました。

続いて、富士宮浅間大社を参詣しました。七五三でにぎわう境内では、丹精込めた菊花展を觀賞しました。自由行動としましたが、集合場所の不徹底で迷人が出てしまい慌てました。

まち歩き最後のハイライトは、富士高砂酒造です。酒蔵で杜氏からたっぷり酒造りの話を聞き、工場を案内してもらった後は、おまちかねの試飲です。3種類のお酒を味わい、気持ちが大きくなった参加者は、次々とお土産の酒を買い求めました。

少し気持ちが良くなって、帰りは西富士宮駅から電車で戻りました。事故も無く、楽しいウォーキングができて、参加者全員満足の1日でした。支部活動を今後も続けていきます。

伊豆の国支部

支部定例総会

兼高 俊



伊豆の国支部の定例総会を9月13日に開催しました。総会は9月に行なうことになっていますが、コロナ禍のため2021年は書面審査、2022年は郵送による報告に終わってしまい、3年ぶりの開催となりました。会場は、改築なった伊豆の国市大仁公民館。参加された会員は18名でした。

総会開始に当たり、この3年間の物故者に対し、黙祷を捧げました。池本支部長の挨拶に引き続き、浪川OB会会長の挨拶、総務松山グループ長に挨拶とテックの概況説明を頂き、第98期ビジネスレポートに記載されていた小学館『幼稚園』4・5月号付録の東芝テックコラボ『セルフレジカート』の披露を行いました。2022年度の支部活動報告・会計監査・監査報告が行われましたが、コロナ禍のため3か月に一度の幹事会に終わってしまいました。2023年度の活動もコロナの様子を見ながら、計画していくことにしました。今回は支部役員の改正があり、3名が退任、2名が新任されました。支部長は池本節二氏に代わって、兼高俊が引き継ぐことになりました。最後に、参加者全員の記念撮影を行いました。

例年ですとこの後、参加者が楽しみにしている懇親会に続くわけですが、静岡県に於いては、新型コロナ感染拡大警報発令中のため、弁当と飲料のテイクアウトにしました。来年度は懇親会が開催できることを祈念します。



支部総会

島崎 準一郎

伊豆支部（第10回総会：2023年度）は、やっとコロナによる制限が解除された2023年7月18日（火）14：00に静岡事業所（大仁）3研で4年ぶりに開催しました。支部長開会挨拶、来賓の浪川OB 会長よりご挨拶の後、総務の松山グループ長より会社近況報告がありました。次に議事に入り、物故者へ黙祷後、総会成立報告（総数66名 出席 9名 委任37名）があり、

- ① 2019年～2022年度活動報告・会計報告 監査報告、承認。
- ② 2023年度活動計画説明、承認。
- ③ 支部役員提案と質疑応答後、承認。

で総会は終了し、最後に記念写真を撮りました。恒例の懇親会ですが、今回出席者が少ないことが見込まれ、（前回は18名参加）コロナも完全に収束した訳ではなかったため、お茶とお菓子で、歓談の時間を設け、「どうするOB 会員減少！」をテーマに問題点を話しながら楽しいひと時を過ごしました。結論は出ませんでした。未加入退職者に声をかける活動を今後も継続し、来年再会することを約束し解散しました。



前列 島崎準一郎、浪川邦俊、山下静雄
中列 品川洋一郎、片岡光男、平井國夫、鈴木勲
後列 遠藤寛信、板倉明、小林隆男

敬称略



伊豆支部ウォーキング

島崎 準一郎

日 程 2023年11月29日 (水)

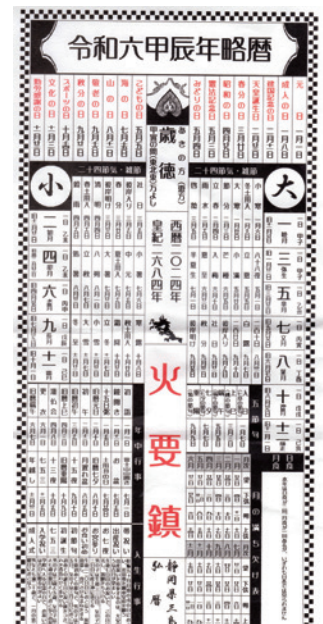
目的地 三島市内せせらぎコース (楽寿園から川沿い、三島大社まで)

参加者 5名 (1名未加入OB)



左から 佐藤好弘、島村栄、島崎準一郎、小林隆男、山下静雄 敬称略

コロナの為、2019年以来4年ぶりに開催した。7月の久々の総会で開催を予告し、その後募集チラシも配布した。反応も少なく未開催と思っただが、少人数とはいえ、期待している方もあり実施した。集合は9時三島駅、天気もよく小春日和。まず楽寿園に入園した。あと1日残すのみの菊まつりを鑑賞、小浜池は水が全くなく溶岩がむき出しのままに残念だったが、園を出て源兵衛川沿いに歩く。広小路駅前を横断し、うなぎの「さくらや」の前の小道を入り、「時の鐘」の前に行く。ここで小休憩をし、駿豆線の踏切を渡り、石並びの川中を慎重に歩く。カワセミに会わなかったが、とても気持ちが良い。そこから「水の苑緑地」を抜け、「三島梅花藻の里」に至る。白い可憐な花が咲いていた。佐野美術館内の庭園を抜け「三島大社」に至った。平日でも七五三の写真を撮っている家族もいて結構混んでいた。参拝の後「三島暦師の館」を見学、説明員の説明を受ける。日本は明治になるまで、太陰暦を使用していたが、現在の太陽暦に切り替わる時のエピソード等を聴く。館の入口の色づいた紅葉の前で記念写真を撮った。三島駅に戻り、昼食を全員で摂り、再会を約束して解散した。お疲れ様。



会員の広場

傘寿を迎えての趣味

永井 勝寛

事務局の皆様、日頃にご尽力頂き誠に有難うございます。

私は傘寿を迎えますが、趣味の剣道（七段）、水彩画、プロ野球観戦、旅行は継続しております。

「50・60代は鼻たれ小僧、70代は青春、80・90代は男盛り」と言われておりますが、その為にも夫婦で毎朝ウォーキングを1時間弱、楽しんでおります。最近は、少しでも人のお役に立ちたいと水彩画では近所の子供の入学祝いに子供を描いてプレゼントしています。また、剣道では自分の稽古よりも子供の指導を優先に行ってご父兄に喜んで頂いております。長く継続している剣道が私の人生を前向きな姿勢にさせ、仕事、家庭に役立っていると自負しています。



座右の銘として「失った若さを数えるな、年齢も多様性のひとつ」ですが、強い人生の応援歌にしたいと思っております。

まだ、未熟ですが、わたしの水彩画歴20年の成果を披露させていただきます。

これからも体が動く限り、上手いものを求めて、妻と楽しい旅行をしたいと思っております。それでは、皆様、引き続きお体ご自愛ください。



道場にて



帆船日本丸



横浜みなとみらい 21



徳島の阿波おどり



颯爽

第37回 東芝テックOB会・首都圏ファミリーウォーキング

多摩川台古墳群・桜坂・六郷用水・ 史跡めぐり桜ウォーク



雄大な多摩川の流れに沿う多摩川台公園は4世紀の古墳時代の宝来山と亀甲山（かめのこやま）前方後円墳に挟まれて10基もの古墳が連なっている丘陵地に広がっています。東京最大規模の古墳群の歴史探訪と遠く、丹沢の山並みや、富士山を眺め、福山雅治の曲のモデルになった「桜坂」のお花見桜ウォークです。

◎ **開催日時：2024年・令和6年3月28日（木）11：00～15：00（雨天の場合は29日・金）**

- ① 集合場所：多摩川駅（東急・東横線・目黒線・多摩川線）改札口
- ② 集合時間：10：30AM（受付開始）
- ③ 出発：11：00～15：00下丸子駅・解散予定
- ④ 予定コース案：

● **多摩川台公園**：多摩川に沿って伸びる丘陵地に750mにわたり、66.661㎡の広さを持つ公園。

● **水生植物園**：かつては調布浄水場でした。植物園として、沈殿池と、ろ過池の構造物を利用しています。沼に似た環境にヒメスイレン、アサザ、ハナショウブ、アヤメなどの湿地の植物が見られます。

● **亀甲山古墳**：4世紀後半に造られた多摩川流域最大の前方後円墳で、長さ107.25mもあったそうです。宝来山古墳の次世代首長墓ではないかと考えられています。

● **多摩川台古墳展示室**：見学 宝来山、亀甲山、多摩川台などの古墳群の解説や出土した副葬品が展示されています。

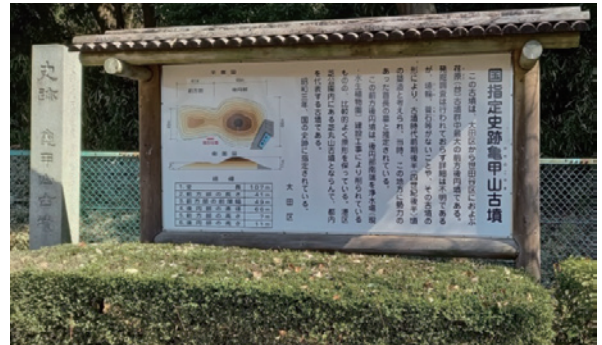
● **多摩川台古墳群**：宝来山古墳と亀甲山古墳に挟まれるように連なる8基が「多摩川台古墳群」です。前方後円墳1基と7基の円墳は、6世紀前半～7世紀中頃に造られました。

● **宝来山古墳**：4世紀前半の多摩川流域で最初に出現した最古の首長の墓。国産の四獣鏡や勾玉などのお宝が出土。

● **浅間神社古墳**：田園調布の氏神様である多摩川浅間神社の創建は今から800年前。出陣した源頼朝の身を案じ後を追ってきた妻・北条政子の「正観世音像」に由緒を持つ神社でもあり、境内のデッキからは多摩川、冬は富士山も望める富士山信仰の神社でもあります。

● **六郷用水遊歩道**（50本の桜） ● **桜坂**（40本の桜） ● **密蔵院**（しだれ桜） ● **下丸子駅**（東急多摩川線）解散

- ⑤ 申込先・方法：下記幹事のいずれかに E-mail 又は Fax、電話にて、住所、氏名、電話、最終所属をご連絡下さい。
- ⑥ 申し込み締め切りは2024年3月24日（日）



幹事	TEL・FAX	E-mail：携帯電話
鎌田芳郎	TEL/FAX：03-3771-0057	E-mail：kamayosi@zj8.so-net.ne.jp 携 帯：080-1031-6013
吉田昭太郎	TEL：0463-58-8610 FAX：0463-26-3075	E-mail：shotaro.yoshida@nifty.com 携 帯：090-2477-7992

⑦ その他・持参品：お弁当・健康保険証・雨具・・・解散後、ささやかな打ち上げ会を予定しております。

会社トピックス

三島広小路駅および大仁駅のネーミングライツ（命名権）！のご紹介です！

伊豆箱根鉄道 駿豆線では、静岡県東部の新幹線停車駅「三島駅」～温泉で有名な「修善寺駅」までを繋いでいます。

愛称は「いずっぱこ」。地元の学生や通勤の方々等、地域に根差した鉄道です。

2023年5月23日に大仁駅ホーム上で駅名標の除幕式が行われ、新しい副駅名／駅名標が発表されました！

錦織社長も参加され、大変な盛り上がりとなりました。

東芝テックオリジナルデザインの駅名標が登場！

当社大仁事業所の最寄り駅 「大仁駅」

同じく三島事業所の最寄り駅 「三島広小路駅」

副駅名は 「ともにつくる、つぎをつくる。」



◀▲「大仁駅」では、
はみ出るサイズのレシオが
駅名標に！かわいい！



「三島広小路駅」の駅名標は
こんな感じ！

看板と同時に〈広告〉の掲出も！

なかなかの大型看板になりますので、こちらも要 CHECK！



大仁駅では、かなり横に長いインパクトの強い広告の掲出です！

電車内のアナウンスも…！？

社内アナウンスでも、当社名と「グローバルトップのソリューションパートナーへ」が流れます。



大仁駅アナウンス（前駅出発後）

<https://www.youtube.com/watch?v=MI14Dzhpaj4>



大仁駅アナウンス（到着直前）

<https://www.youtube.com/watch?v=8mSPjAyQbqo>

全国の皆さんはなかなか来られる機会が少ないかもしれませんが、三島・大仁事業所や、修善寺温泉等お近くに用事の際には是非実際にご覧ください！



いずっぱこ（伊豆箱根鉄道）を知らない方へ ～意外とメディア露出してます～

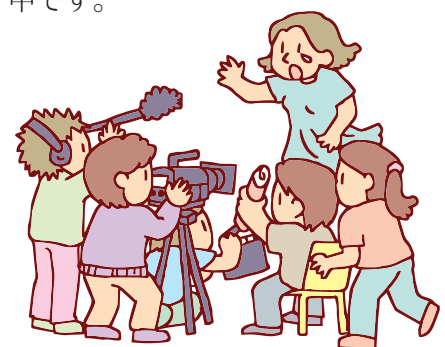
◇ 三島を舞台に制作されたドラマ『ごめんね青春！』（2014年 主演：錦戸亮、満島ひかり）では登場人物が「いずっぱこ」を利用している設定でした。ロケ地も三島周辺に点在しています。

◇ 後の結婚でも世間をにぎわせたドラマ『逃げるは恥だが役に立つ』（2016年 主演：新垣結衣、星野源）ではゆりちゃんにももらった新婚旅行（仮）の旅行券の行く先が「修善寺温泉」でした。ロケ地である修善寺の旅館「宙」は話題になりましたね。

修善寺からの帰りの電車のシーンが非常に印象的なのですが、あれが！伊豆箱根鉄道！になります。

◇ 『ラブライブ！サンシャイン!!』（2016年）は三島市のお隣、沼津市がメインの舞台なのですが、伊豆箱根鉄道駿豆線の停車駅「伊豆長岡駅」や「三島駅」駅舎の描写などがあります。ファンの方には有名ですよ！ラブライブのラッピング電車が走っているのですが、現在のラッピングは3代目。キャラクターの誕生日にはラッピング電車のヘッドマークが変わる力の入れようです。現在伊豆長岡駅の駅舎もラブライブ！サンシャイン!!ラッピング中です。

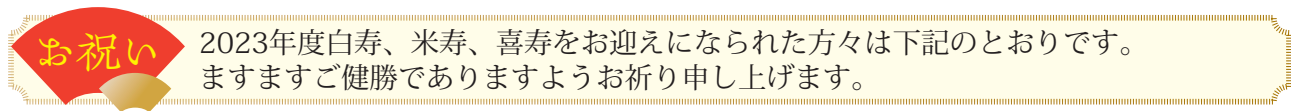
いまだに交通系ICカードが使えないのもご愛敬ですね！
近くにいらした際には、切符を購入してご利用ください！



会員の状況

2023年12月現在の東芝テック OB 会会員数は次のとおりです。

総会員数 786名



◆ 白寿のお祝い（該当者なし） 大正14年生

◆ 米寿のお祝い（20名） 昭和11年生

青木 秀夫様、石橋 昂康様、白井 肇様、大屋 恵司様、岡崎 孔一様、小川 夏生様、金高 敏夫様、亀山 和實様、北野 まさえ様、鬼頭 忠明様、久保 光生様、杉之内 義正様、杉山 務様、鈴木 寛様、綱嶋 靖夫様、中島 邦雄様、日吉 富夫様、矢込 修二様、横山 敬五様、渡辺 一男様

◆ 喜寿のお祝い（49名） 昭和22年生

青木 建夫様、井口 穠夫様、石野 秀男様、石和 安弘様、岩本 進様、上杉 一芳様、宇津木 俊彦様、梅谷 文夫様、大庭 益世様、落合 信夫様、兼高 俊様、川口 勝彦様、北川 徹様、窪田 敏裕様、小坂 千宙様、児玉 京吉様、小林 繁樹様、小室 幸枝様、齊藤 賢二様、三枝 信夫様、佐々木 孝二様、佐藤 千瀬様、里深 哲郎様、実松 明様、篠田 章様、島崎 準一郎様、下井田 武典様、下山 徹様、庄司 俊信様、高橋 邦夫様、多田 隈雄二様、田村 豊様、土屋 敏郎様、鳥羽 康之様、中垣 修二様、成田 稔様、西島 昌孝様、二宮 昌紀様、野際 誠様、羽田 智子様、平原 久幹様、福本 一夫様、藤井 宣彦様、松本 順子様、宮本 照雄様、吉川 博章様、吉田 義一様、米川 光久様、和田 弘様



訃報 心からご冥福をお祈り申し上げます（24名）

荻島 記芳 様（令和5年1月）	石井 康雄 様（令和5年7月）	長倉 朗 様（令和5年10月）
谷山 幸男 様（令和5年1月）	今井 稔 様（令和5年7月）	上野 保 様（令和5年10月）
中川 周吉 様（令和5年1月）	古見 満夫 様（令和5年7月）	田窪 啓二 様（令和5年10月）
數野 將憲 様（令和5年2月）	小川 昭司 様（令和5年7月）	日良 勝嘉 様（令和5年11月）
小川 暉雄 様（令和5年3月）	渡邊 進 様（令和5年7月）	粕谷 彌太郎 様（令和5年11月）
稲葉 治弘 様（令和5年4月）	角田 定男 様（令和5年8月）	小杉 長雄 様（令和5年11月）
山本 富司 様（令和5年5月）	橋本 常男 様（令和5年8月）	池水 時彦 様（令和5年11月）
小野 重雄 様（令和5年6月）	渡辺 信二 様（令和5年10月）	難波 啓介 様（令和6年1月）

新会員（3名）

山縣 祐二 様、日吉 武司 様、大塚 俊雄 様

退会者：14名

（注）個人情報保護の観点から OB 会リストの配布を行わないこととしています。ご了承くださいませようお願いいたします。
「WEB 版社内報『HARMONY』は、2023年3月で終了いたしましたのでご了承ください。

会員の広場原稿募集

1. 募集内容 「会員の広場」……今ハマっていること等どんなことでも結構です。
2. 文字数 400文字程度
3. 写真 2枚程度（ご本人が写っている写真を必ず入れてください）
4. 送り方 直接原稿を事務局あて郵送していただくか、メールにてご投稿ください。

*送付先アドレス（OB 会専用アドレス） TEC-ob@msg.toshibatec.co.jp



「OB 会員募集」

お近くの方で OB 会に入会していない方がいらっしゃいましたら、ぜひお誘いください。

ご連絡先をお知らせいただければご案内をお送りいたします。

東芝テック OB 会事務局
飯島、楮山、大井
TEL：03-6830-9311
Mail：TEC-ob@msg.toshibatec.co.jp